

※研修のご案内（チラシ）は、2枚目に掲載しています

## 研修申込みされる皆様へ

大阪府社会福祉協議会  
大阪福祉人材支援センター 研修グループ

### 研修にお申込みされるにあたってのお願い

大阪府社会福祉協議会 大阪福祉人材支援センター 研修グループでは、新型コロナウイルス感染予防のため、研修を受講される皆様および講師ならびに職員の安全を第一に考え、下記の対策を講じております。何卒ご理解とご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

#### ■新型コロナウイルス感染防止のための10の対策

- ①受講者定員を縮小し、受講者間の距離を確保します。
- ②受講者・講師・スタッフともに、マスクの着用を必須とします。  
（※場合によって、フェイスシールドまたは、透明ビニールカーテンを設置）
- ③会場入口に消毒液を設置いたします。
- ④休憩時等、定期的な換気を行います。
- ⑤手が触れる箇所を中心に、会場内を定期的に消毒します。
- ⑥事務局スタッフの毎日の体調チェック、手指の消毒を徹底します。
- ⑦講師の当日の体調チェックを行います。
- ⑧研修備品等の共有はしません。（マイクで発表する場合は、その都度消毒します。）
- ⑨喫煙室は、使用禁止とさせていただきます。
- ⑩ゴミはお持ち帰りいただきます。

#### ■参加者の皆様へのお願い

##### 身体的距離の確保

- ・会場では他の受講生との距離を空けていただきますようお願いいたします。

##### マスクの着用

- ・研修参加の際には必ずマスクの着用をお願いします。マスクはご持参ください。

##### 消毒液のご利用

- ・咳エチケットの実施や手洗いやうがい、手指消毒の徹底にご協力をお願いします。  
会場入口に、消毒液をご用意しています。

##### 日々の健康チェック

- ・検温など体調管理のご協力をお願いいたします。
- ・発熱、咳などの症状がある場合は、体調を最優先していただき、ご受講をお控えいただきますようお願いいたします。（熱が37.5℃以上の場合は、ご受講いただけません）
- ・研修当日、体温チェックさせていただく場合があります。
- ・研修中に体調が悪くなられた場合、すぐに事務局までお申し出ください。

##### <座席について>

- ・座席は、1テーブル1～2人とし、受講者同士一定の間隔をとります。  
研修によっては、演習を実施します。その場合も、受講者同士の距離を確保したうえでグループ化し、マスクの着用、または、フェイスシールドを使用する場合があります。
- ・演習は、中止、または一部簡略化して実施する場合がありますことを予めご理解ください。

##### <参加費について>

- ・新型コロナウイルス感染症の影響で研修が急遽中止となる可能性があるため、参加費は一部研修を除き当日現金にてお支払いいただきます。
- ・受付では感染防止に努めた対応をいたします。当日は釣銭のないようご協力をお願いいたします。

なお、新型コロナウイルス感染症の影響で、研修を中止させていただく場合もございます。  
中止または延期させて頂く場合は、速やかにご連絡させていただきます。

# 令和2年度

# 苦情解決第三者委員研修会

これから活動を始める第三者委員の方、委員活動をどのようにしてもらえればいいのか困っている事業者の方、その他関心のある職員の方、どなたでもご参加ください。

**[対象]** 福祉サービス事業者  
(社会福祉施設、社会福祉協議会、民間企業等)  
第三者委員、苦情受付担当者、苦情解決責任者、  
その他関心のある職員の方

**[日時]** 令和3年2月10日(水)  
13時30分～16時30分

**[会場]** 大阪社会福祉指導センター 5階 ホール

**[定員]** 60名様 (事前申し込み制)

**[参加費]** 3,000円当日受付にてお支払いください。  
お釣りのないようご準備ください。

**[締切]** 令和3年2月2日(火)  
定員に達した場合は、  
その時点で締め切らせていただきます。

**[主催]** 社会福祉法人 大阪府社会福祉協議会  
大阪福祉人材支援センター・運営適正化委員会

新型コロナウイルス感染症の影響により、研修が中止  
になる可能性があります。予めご了承ください。

参加申込は、  
研修グループHPより  
簡単申し込み

**お申込みは  
こちらをクリック**

お問い合わせ  
はこちらへ

大阪府社会福祉協議会  
運営適正化委員会 事務局  
TEL:06-6191-3150 FAX:06-6191-5660

## プログラム

「苦情解決のしくみにおける  
第三者委員の役割について」

講師：  
西九州大学  
看護学部  
教授 黒田 研二氏



「事業所における  
第三者委員活動について」

☆報告施設：社会福祉法人稲穂会  
特別養護老人ホームやすらぎの園

☆報告施設：社会福祉法人泉州三和会  
幼保連携型認定こども園 信太保育園

「利用者の声を聴く工夫とは」  
～ 第三者評価項目をヒントに  
考える体制づくり～



講師：  
介護保険市民  
オンブズマン機構大阪  
理事 緒方しのぶ氏